

## 運用報告書 (全体版)

### グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (予想分配金提示型) (限定為替ヘッジ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2021年10月25日から2031年9月5日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(予想分配金提示型)(限定為替ヘッジ)	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。) <sup>(*)</sup> を主要投資対象とします。 (*) DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証券等を含みます。
運用方法	マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業(「ハイクオリティ成長企業」といいます。)の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部(株式等の投資判断の一部)を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに再委託します。 マザーファンドの組入比率は、原則として高位を保ちます。実質的な組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をめざします。なお、一部の新興国通貨については米ドル売り/円買いの為替取引を行うことにより、為替変動リスクの一部低減をめざします。	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎年1月、3月、5月、7月、9月、11月の各6日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

愛称：未来の世界 (予想分配金提示型)

第3期 <決算日 2022年5月6日>  
第4期 <決算日 2022年7月6日>  
第5期 <決算日 2022年9月6日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(予想分配金提示型)(限定為替ヘッジ)」は、2022年9月6日に第5期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（予想分配金提示型）（限定為替ヘッジ）

### ■設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
第1作成期	(設定日) 2021年10月25日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 530
	1期(2022年1月6日)	9,091	0	△9.1	93.9	-	1,163
	2期(2022年3月7日)	7,120	0	△21.7	92.5	-	986
第2作成期	3期(2022年5月6日)	6,303	0	△11.5	95.2	-	1,023
	4期(2022年7月6日)	5,848	0	△7.2	94.5	-	966
	5期(2022年9月6日)	6,000	0	2.6	98.0	-	1,029

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		円	騰 落 率		
第3期	(期 首) 2022年3月7日	7,120	—	92.5	—
	3 月 末	7,789	9.4	97.1	—
	4 月 末	6,473	△9.1	94.0	—
	(期 末) 2022年5月6日	6,303	△11.5	95.2	—
第4期	(期 首) 2022年5月6日	6,303	—	95.2	—
	5 月 末	6,213	△1.4	93.8	—
	6 月 末	5,694	△9.7	95.3	—
	(期 末) 2022年7月6日	5,848	△7.2	94.5	—
第5期	(期 首) 2022年7月6日	5,848	—	94.5	—
	7 月 末	6,128	4.8	93.3	—
	8 月 末	6,104	4.4	96.3	—
	(期 末) 2022年9月6日	6,000	2.6	98.0	—

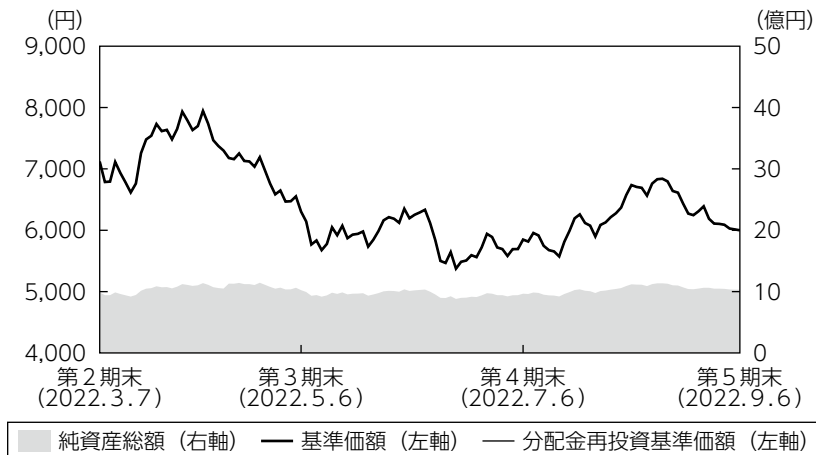
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■第3期～第5期の運用経過（2022年3月8日から2022年9月6日まで）

### 基準価額等の推移



第3期首： 7,120円  
第5期末： 6,000円  
(既払分配金0円)  
騰落率： △15.7%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

インフレの高進とこれに対応する主要国の金融引き締めが、景気および株式のバリュエーションに与える影響への懸念や、ロシアとウクライナの紛争長期化などが、基準価額にマイナスに寄与しました。セクター別では、情報技術やコミュニケーション・サービス関連銘柄の下落が主に基準価額にマイナスに寄与しました。

## 投資環境

グローバル株式市場は下落しました。インフレの高進を受けて主要国が金融引き締め策を進めたことで、世界的な景気減速への懸念が高まりました。原油価格の上昇一服などを受けて、インフレおよび利上げへの警戒感が和らいだことや、底堅い景気指標が発表されたことなどを受けて買い戻される場面もあったものの、金融政策当局者からのタカ派的発言などから上昇は長続きしませんでした。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位を維持しました。また、実質的な組入外貨建資産に対して対円での限定為替ヘッジを行い、為替変動リスクの軽減をめざしました。

### ●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、ヘルスケアや生活必需品セクターについては、保有比率を抑制しました。

## 【グローバル・ハイクオリティ成長株マザーファンドの運用状況】

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は各決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

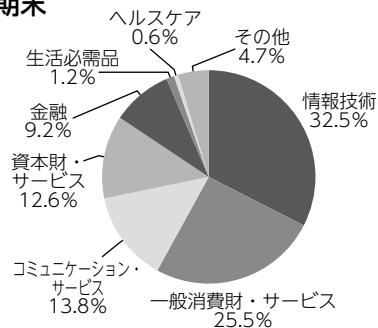
(注3) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

(注4) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

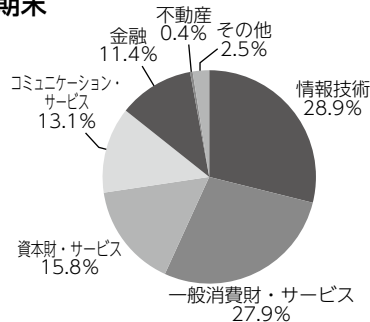
(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### ○業種別配分

#### 前作成期末

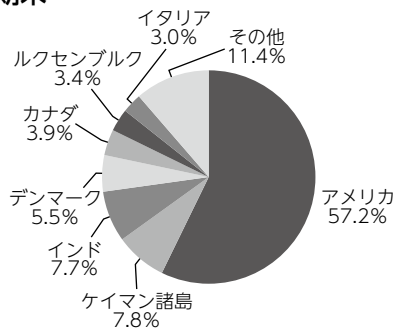


#### 当作成期末

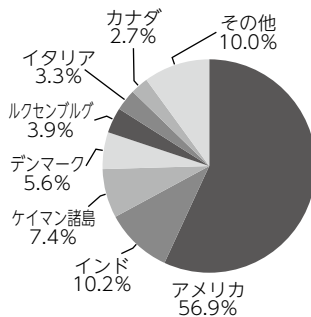


### ○国別配分

#### 前作成期末

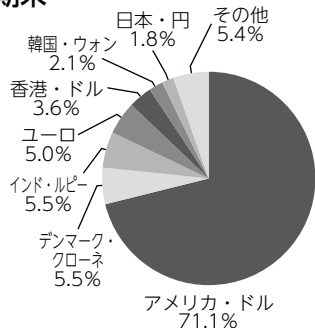


#### 当作成期末

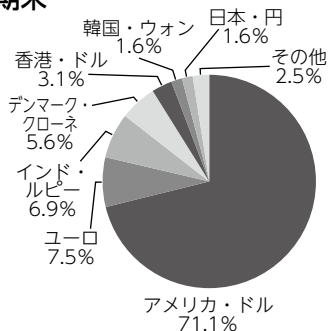


### ○通貨別配分

#### 前作成期末



#### 当作成期末



## 分配金

当作成期の収益分配金につきましては分配方針に基づき、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第3期	第4期	第5期
	2022年3月8日 ～2022年5月6日	2022年5月7日 ～2022年7月6日	2022年7月7日 ～2022年9月6日
当期分配金（税引前）	－円	－円	－円
対基準価額比率	－％	－％	－％
当期の収益	－円	－円	－円
当期の収益以外	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	0円	0円	2円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率を高位に維持します。また、原則として対円での限定為替ヘッジを行い、為替変動リスクの軽減をめざします。

### ●グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界的な景気減速懸念や、ウクライナにおける紛争などを要因に、株式市場は変動の大きな展開が予想されます。ポートフォリオで保有しているのは、財務内容が良好で、将来の予測が比較的立てやすい事業を行う、外部環境変化の影響を受けにくい企業です。ポートフォリオの構築にあたっては、引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第3期～第5期		項目の概要
	(2022年3月8日 ～2022年9月6日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	60円	0.936%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,426円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(37)	(0.578)	
(販売会社)	(21)	(0.330)	
(受託会社)	( 2)	(0.027)	
(b) 売買委託手数料	0	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入る有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 0)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 0)	(0.003)	
(d) その他費用	2	0.035	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 1)	(0.010)	
(監査費用)	( 0)	(0.002)	
(その他)	( 2)	(0.024)	
合計	63	0.980	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

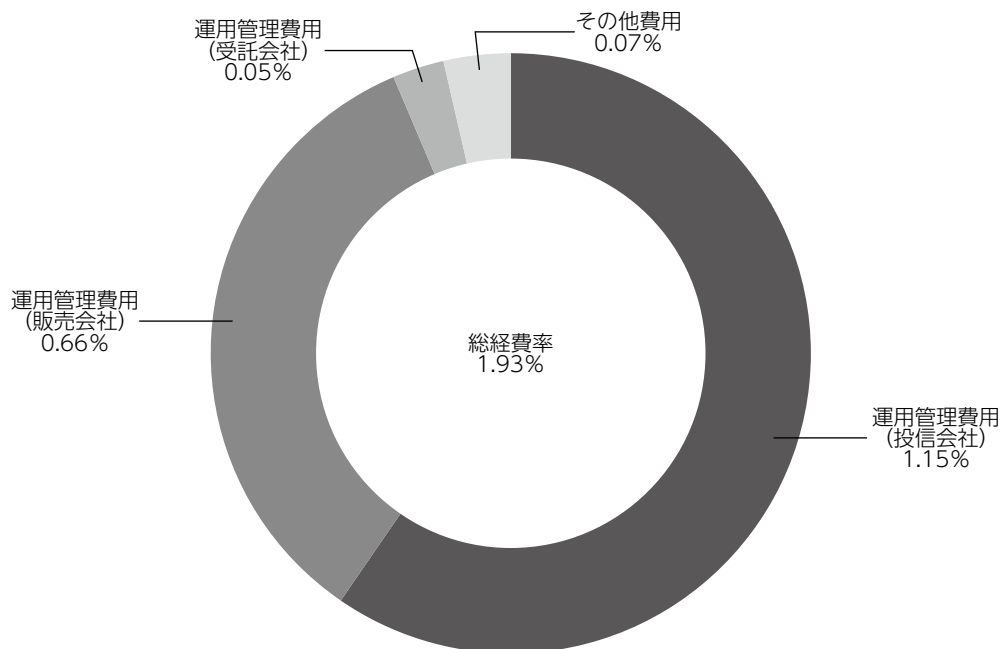
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年3月8日から2022年9月6日まで）

	第 3 期 ~ 第 5 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	千□ 76,574	千円 208,000	千□ 56,243	千円 148,000

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 3 期 ~ 第 5 期
	グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	136,987,237千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	745,486,225千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.18

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年3月8日から2022年9月6日まで）

【グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（予想分配金提示型）（限定為替ヘッジ）における利害関係人との取引状況等】  
期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 3 期 ~ 第 5 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.002	百万円 0.002	% 100.0	百万円 0.002	百万円 0.002	% 100.0

## 【グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 3 期 ~ 第 5 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.405	百万円 0.405	% 100.0	百万円 0.405	百万円 0.405	% 100.0

平均保有割合 0.1%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 1 作 成 期 末		第 2 作 成 期 末	
	□	数	□	数
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド		千□ 376,560		千□ 396,891
				評 価 額 千円 1,034,656

## ■投資信託財産の構成

2022年9月6日現在

項 目	第 2 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド	千円 1,034,656	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,913	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,057,569	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2022年9月6日現在、グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドは728,285,009千円、97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年9月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=140.27円、1香港・ドル=17.87円、1デンマーク・クローネ=18.79円、1インド・ルピー=1.77円、100韓国・ウォン=10.28円、1ユーロ=139.72円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年5月6日)、 (2022年7月6日)、 (2022年9月6日)現在

項 目	第 3 期 末	第 4 期 末	第 5 期 末
(A) 資 産	<b>2,019,337,156円</b>	<b>1,892,114,011円</b>	<b>2,039,493,580円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	29,446,395	26,817,473	22,913,230
グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド(評価額)	1,007,416,090	945,980,257	1,034,656,722
未 収 入 金	982,474,671	919,316,281	981,923,628
(B) 負 債	<b>995,883,789</b>	<b>925,736,545</b>	<b>1,010,035,217</b>
未 払 金	992,624,840	922,726,731	1,006,730,582
未 払 信 託 報 酬	3,252,857	3,004,193	3,298,458
そ の 他 未 払 費 用	6,092	5,621	6,177
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	<b>1,023,453,367</b>	<b>966,377,466</b>	<b>1,029,458,363</b>
元 本	1,623,686,882	1,652,605,381	1,715,773,698
次 期 繰 越 損 益 金	△600,233,515	△686,227,915	△686,315,335
(D) 受 益 権 総 □ 数	<b>1,623,686,882□</b>	<b>1,652,605,381□</b>	<b>1,715,773,698□</b>
1 万 □ 当 た り 基 準 価 額(C/D)	<b>6,303円</b>	<b>5,848円</b>	<b>6,000円</b>

(注) 第2期末における元本額は1,386,124,494円、当作成期間(第3期~第5期)中における追加設定元本額は341,237,863円、同解約元本額は11,588,659円です。

## ■損益の状況

〔自 2022年3月8日〕  
〔至 2022年5月6日〕

〔自 2022年5月7日〕  
〔至 2022年7月6日〕

〔自 2022年7月7日〕  
〔至 2022年9月6日〕

項 目	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(A) 配 当 等 収 益	△463円	△1,709円	△741円
受 取 利 息	2	75	12
支 払 利 息	△465	△1,784	△753
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△131,602,284	△70,238,709	26,189,929
売 買 益	10,358,713	22,254,243	76,535,009
売 買 損	△141,960,997	△92,492,952	△50,345,080
(C) 信 託 報 酬 等	△3,258,949	△3,009,814	△3,304,635
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△134,861,696	△73,250,232	22,884,553
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△372,481,980	△504,832,888	△577,311,231
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△92,889,839	△108,144,795	△131,888,657
(配 当 等 相 当 額)	(78,720)	(116,098)	(131,347)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△92,968,559)	(△108,260,893)	(△132,020,004)
(G) 合 計(D + E + F)	△600,233,515	△686,227,915	△686,315,335
次 期 繰 越 損 益 金(G)	△600,233,515	△686,227,915	△686,315,335
追 加 信 託 差 損 益 金	△92,889,839	△108,144,795	△131,888,657
(配 当 等 相 当 額)	(114,082)	(126,523)	(139,123)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△93,003,921)	(△108,271,318)	(△132,027,780)
分 配 準 備 積 立 金	-	-	212,844
繰 越 損 益 金	△507,343,676	△578,083,120	△554,639,522

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、3,280,930円  
で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第 3 期	第 4 期	第 5 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	0円	212,844円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	114,082	126,523	139,123
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	114,082	126,523	351,967
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	0.70	0.77	2.05
(g) 分 配 金	0	0	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0	0	0

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては分配方針に基づき、無分配とさせていただきます。

# グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンド

## 運用報告書

第6期（決算日 2022年9月6日）

（計算期間 2021年9月7日～2022年9月6日）

グローバル・ハイクオリティ成長株式マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2016年9月30日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） <sup>(*)</sup> を主要投資対象とします。 (*) DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準額	価額		株式組入率 比	株式先物率 比	純資産額 総
		期騰	落中率			
2期（2018年9月6日）	円		%	%	%	百万円
3期（2019年9月6日）	17,288		23.3	93.9	—	568,249
4期（2020年9月7日）	18,288		5.8	93.9	—	641,331
5期（2021年9月6日）	27,098		48.2	94.4	—	886,220
6期（2022年9月6日）	34,237		26.3	97.5	—	1,109,646
	26,069		△23.9	97.5	—	744,612

（注1）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

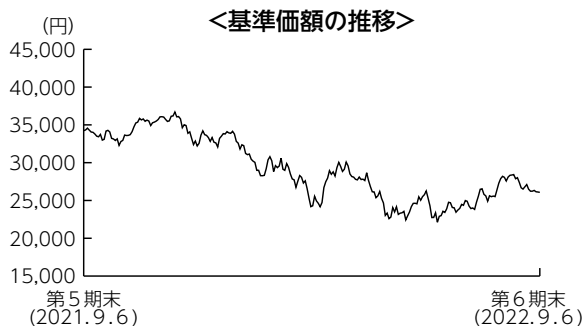
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰	落		
(期 首) 2021年 9 月 6 日	円 34,237	% -		% 97.5	% -
9 月 末	33,137	△3.2		97.1	-
10 月 末	35,282	3.1		95.5	-
11 月 末	34,077	△0.5		95.1	-
12 月 末	33,886	△1.0		94.9	-
2022年 1 月 末	29,187	△14.8		97.2	-
2 月 末	28,296	△17.4		97.1	-
3 月 末	29,510	△13.8		96.9	-
4 月 末	25,608	△25.2		96.8	-
5 月 末	24,615	△28.1		95.7	-
6 月 末	24,039	△29.8		96.6	-
7 月 末	25,499	△25.5		97.8	-
8 月 末	26,228	△23.4		96.8	-
(期 末) 2022年 9 月 6 日	26,069	△23.9		97.5	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2021年9月7日から2022年9月6日まで）



### 基準価額の推移

当期末の基準価額は26,069円となり、前期末比で23.9%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

インフレの高進とこれに対応する主要国の金融引き締めが、景気および株式のバリュエーションに与える影響が懸念されたことや、新型コロナウイルスの感染再拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻による地政学リスクの高まりを受けて投資家のリスク回避の動きが強まったことが、基準価額にマイナスに寄与しました。一方で、欧米諸国が政策金利を引き上げたことや、日本の貿易収支の悪化見通しなどを背景に、主要通貨に対する円安が進んだことが基準価額にプラスに寄与しました。

## 投資環境

グローバル株式市場は大幅に下落しました。2021年末までは、インフレや新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大への懸念と、主要企業の好調な業績や経済正常化への期待が交錯し、一進一退の展開となりました。しかし年明け以降は、インフレの高進を受けて主要国が金融引き締め策を進めたことや、ロシアのウクライナ侵攻によって地政学リスクが高まったことから、下落しました。

為替市場では、主要通貨に対して大幅に円安が進みました。インフレの高進を受けて米国が複数回にわたる利上げを行い、内外金利差が拡大したことが円安に繋がりました。ロシアのウクライナ侵攻と、ロシアに対する経済制裁の影響から資源価格が高騰し、日本の貿易収支の悪化見通しが強まったことも、円安の要因となりました。

## ポートフォリオについて

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力の評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し、情報技術および一般消費財・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、ヘルスケアや生活必需品セクターについては、保有比率を抑制しました。



## 【運用状況】

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は各決算日時点でのG I C S（世界産業分類基準）によるものです。

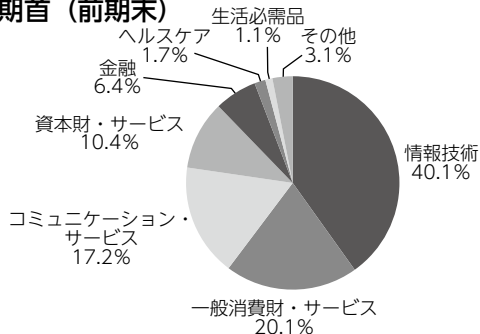
(注3) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

(注4) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

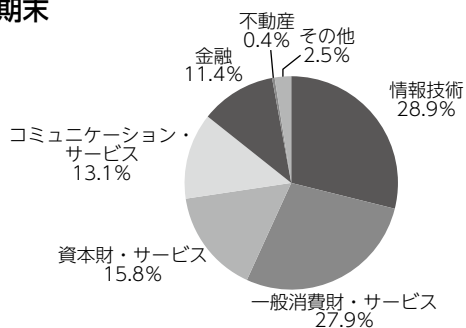
(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### ○業種別配分

#### 期首（前期末）

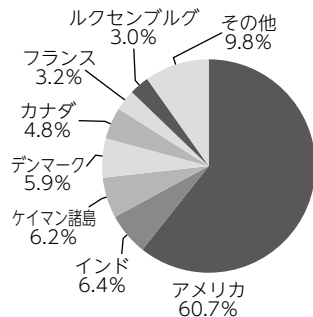


#### 期末

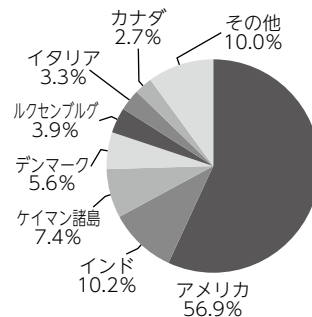


### ○国別配分

#### 期首（前期末）

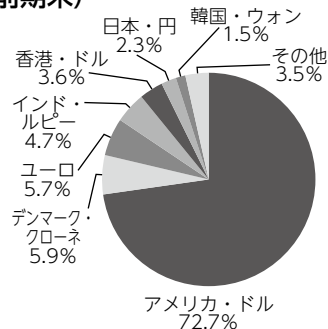


#### 期末

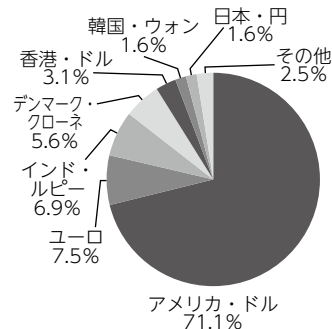


### ○通貨別配分

#### 期首（前期末）



#### 期末



## 今後の運用方針

世界的な景気減速懸念や、ウクライナにおける紛争などを要因に、株式市場は変動の大きな展開が予想されます。ポートフォリオで保有しているのは、財務内容が良好で、将来の予測が比較的立てやすい事業を行う、外部環境変化の影響を受けにくい企業です。ポートフォリオの構築にあたっては、引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	5円 (5)	0.017% (0.017)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	12 (5)	0.040 (0.018)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(そ の 他)	(6)	(0.022)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	18	0.062	
期中の平均基準価額は29,171円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況 (2021年9月7日から2022年9月6日まで)  
株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 9.3 (-)	千円 672,296 (-)	千株 141.1	千円 9,158,274
	ア メ リ カ	百株 622,499.1 (66,496.98)	千アメリカ・ドル 1,842,459 (-)	百株 110,985.97	千アメリカ・ドル 2,191,690
外	香 港	百株 823 (544.85)	千香港・ドル 25,175 (-)	百株 31,337.85	千香港・ドル 725,764
	イ ギ リ ス	百株 341.34 (383.81)	千イギリス・ポンド 665 (611)	百株 15,548.15	千イギリス・ポンド 25,430
	デ ン マ ー ク	百株 142.02 (-)	千デンマーク・クローネ 20,451 (-)	百株 1,828.48	千デンマーク・クローネ 216,500
	イ ン ド	百株 1,368.67 (-)	千インド・ルピー 207,317 (-)	百株 27,798.94	千インド・ルピー 3,965,325
	韓 国	百株 14,201.32 (-)	千韓国・ウォン 63,944,145 (-)	百株 282.55	千韓国・ウォン 8,330,538
	中 国	百株 1,247 (2,668.59)	千オフショア・人民元 13,328 (-)	百株 48,760.53	千オフショア・人民元 417,544
国	ユ ー ロ オ ラ ン ダ	百株 213.25 (-)	千ユーロ 30,036 (-)	百株 6.02	千ユーロ 958
	フ ラ ン ス	百株 35.59 (-)	千ユーロ 4,881 (-)	百株 1,173.15	千ユーロ 164,240
	ド イ ツ	百株 4,653.79 (-)	千ユーロ 91,627 (-)	百株 90.38	千ユーロ 1,658
	イ タ リ ア	百株 2,727.1 (-)	千ユーロ 14,485 (-)	百株 2,724.26	千ユーロ 13,205

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	568,818,786千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	874,007,042千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.65

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2021年9月7日から2022年9月6日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.405	百万円 0.405	% 100.0	百万円 0.405	百万円 0.405	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

### (1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額
電気機器 (100.0%) キーエンス	千株	千株	千円	千円
	367.3	235.5	12,177,705	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	千株 1銘柄	千株 1銘柄	千円 <1.6%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

### (2) 外国株式

銘柄	柄	期 首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC		1,988.83	21,275.2	271,280	38,052,456	インターネット販売・通信販売
ADOBE INC		6,040.66	5,504.38	202,638	28,424,066	ソフトウェア
TRIP.COM GROUP LTD ADR		44,816.12	32,139.49	81,280	11,401,253	ホテル・レストラン・レジャー
THE WALT DISNEY CO		20,936.8	21,423.58	238,230	33,416,551	娯楽
SALESFORCE INC		10,420.15	9,413.93	144,682	20,294,640	ソフトウェア
ICICI BANK LTD ADR		86,730.89	81,323.09	177,609	24,913,302	銀行
MARTIN MARIETTA MATERIALS INC		1,363.55	—	—	—	建設資材
INTUITIVE SURGICAL INC		1,582.18	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
MASTERCARD INC		18,843.32	3,843.02	123,960	17,387,932	情報技術サービス
MERCADOLIBRE INC		—	2,773.46	237,383	33,297,743	インターネット販売・通信販売
VISA INC		19,162.43	7,700.36	152,282	21,360,640	情報技術サービス
EPAM SYSTEMS INC		6,593.81	—	—	—	情報技術サービス
ZILLOW GROUP INC		5,795.83	6,047.25	20,572	2,885,738	不動産管理・開発
META PLATFORMS INC		10,485.41	13,090.2	209,862	29,437,354	インタラクティブ・メディアおよびサービス
SERVICENOW INC		8,890.87	8,558.11	371,858	52,160,583	ソフトウェア
FARFETCH LTD		27,125.77	28,424.06	26,633	3,735,859	インターネット販売・通信販売
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		9,886.41	12,927.17	134,985	18,934,417	娯楽
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS INC		2,975.99	2,896.63	23,401	3,282,580	ソフトウェア
ENDEAVOR GROUP HOLDINGS INC		3,918.62	21,466.56	48,922	6,862,329	娯楽
UBER TECHNOLOGIES INC		113,111.59	157,778.64	458,346	64,292,326	陸運・鉄道
AFFIRM HOLDINGS IINC		2,369.55	8,171.93	18,345	2,573,391	情報技術サービス
SNOWFLAKE INC		1,845.23	1,745.68	29,936	4,199,216	情報技術サービス
DOORDASH INC		6,400.18	17,022.13	99,119	13,903,543	インターネット販売・通信販売
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISLANDS		—	76,042.77	37,565	5,269,260	銀行
COUPANG INC		29,887.43	142,065.62	234,834	32,940,231	インターネット販売・通信販売
GLOBANT SA		1,731.13	3,434.11	70,121	9,835,885	情報技術サービス
GRAB HOLDINGS LTD		—	284,581.56	84,236	11,815,803	陸運・鉄道
SHOPIFY INC		3,127.13	47,867.79	144,129	20,217,103	情報技術サービス
BLOCK INC		12,253.7	20,259.4	134,380	18,849,566	情報技術サービス
ALPHABET INC-CL C		1,482.43	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	459,766.01 27銘柄	1,037,776.12 26銘柄	3,776,600	529,743,780	<71.1%>
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
TENCENT HOLDINGS LTD		11,201	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) MEITUAN	百株 93,246	百株 74,477	千香港・ドル 1,292,920	千円 23,104,493	インターネット販売・通信販売
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 104,447 2銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 74,477 1銘柄	外貨建金額 1,292,920	邦貨換算金額 23,104,493 <3.1%>	
(イギリス) FEVERTREE DRINKS PLC	百株 14,823	百株 -	千イギリス・ポンド -	千円 -	飲料
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 14,823 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> - -銘柄	外貨建金額 -	邦貨換算金額 -<-%>	
(デンマーク) DSV A/S	百株 22,810.48	百株 21,124.02	千デンマーク・クローネ 2,215,909	千円 41,636,943	航空貨物・物流サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 22,810.48 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 21,124.02 1銘柄	外貨建金額 2,215,909	邦貨換算金額 41,636,943 <5.6%>	
(インド) HDFC BANK LTD	百株 219,817.59	百株 193,387.32	千インド・ルピー 28,912,371	千円 51,174,897	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 219,817.59 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 193,387.32 1銘柄	外貨建金額 28,912,371	邦貨換算金額 51,174,897 <6.9%>	
(韓国) NAVER CORP KAKAObANK CORP	百株 3,751.23 -	百株 3,514.86 14,155.14	千韓国・ウォン 82,950,696 36,237,158	千円 8,527,331 3,725,179	インタラクティブ・メディアおよびサービス 銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 3,751.23 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 17,670 2銘柄	外貨建金額 119,187,854	邦貨換算金額 12,252,511 <1.6%>	
(中国) FOSHAN HAITIAN FLAVOURING & FOOD CO LTD	百株 44,844.94	百株 -	千オフショア・人民元 -	千円 -	食品
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 44,844.94 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> - -銘柄	外貨建金額 -	邦貨換算金額 -<-%>	
(ユーロ…オランダ) ADYEN NV	百株 -	百株 207.23	千ユーロ 31,183	千円 4,357,024	情報技術サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率> - -銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 207.23 1銘柄	外貨建金額 31,183	邦貨換算金額 4,357,024 <0.6%>	
(ユーロ…フランス) HERMES INTL	百株 2,164.34	百株 1,026.78	千ユーロ 128,860	千円 18,004,443	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 2,164.34 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 1,026.78 1銘柄	外貨建金額 128,860	邦貨換算金額 18,004,443 <2.4%>	
(ユーロ…ドイツ) ADIDAS AG	百株 -	百株 4,563.41	千ユーロ 66,260	千円 9,257,946	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄数<比率> - -銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 4,563.41 1銘柄	外貨建金額 66,260	邦貨換算金額 9,257,946 <1.2%>	
(ユーロ…イタリア) MONCLER SPA	百株 39,874.18	百株 39,877.02	千ユーロ 173,863	千円 24,292,251	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄数<比率> 39,874.18 1銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 39,877.02 1銘柄	外貨建金額 173,863	邦貨換算金額 24,292,251 <3.3%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率> 912,298.77 36銘柄	株数・金額 銘柄数<比率> 1,390,108.9 35銘柄	外貨建金額 -	邦貨換算金額 713,824,291 <95.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別(ユーロは国別)株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2022年9月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	726,001,996	97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,610,691	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	744,612,687	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、728,285,009千円、97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年9月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=140.27円、1香港・ドル=17.87円、1デンマーク・クローネ=18.79円、1インド・ルピー=1.77円、100韓国・ウォン=10.28円、1ユーロ=139.72円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年9月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	744,612,687,517円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,661,931,759
株 式(評価額)	726,001,996,384
未 収 入 金	817,499,911
未 収 配 当 金	131,259,463
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	744,612,687,517
元 本	285,630,034,925
次 期 繰 越 損 益 金	458,982,652,592
(D) 受 益 権 総 口 数	285,630,034,925口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,069円

(注1) 期首元本額 324,106,067,056円

追加設定元本額 15,872,146,409円

一部解約元本額 54,348,178,540円

(注2) 期末における元本の内訳

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (限定為替ヘッジ) 21,164,510,690円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし) 194,161,452,962円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (年2回決算型) (限定為替ヘッジ) 3,384,505,927円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (年2回決算型) (為替ヘッジなし) 51,653,923,206円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (予想分配金提示型) (限定為替ヘッジ) 396,891,604円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (予想分配金提示型) (為替ヘッジなし) 13,389,893,122円

グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンドVA (適格機関投資家限定) 1,478,857,414円

期末元本合計 285,630,034,925円

## ■損益の状況

当期 自2021年9月7日 至2022年9月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,038,417,784円
受 取 配 当 金	2,032,699,508
受 取 利 息	6,857,769
支 払 利 息	△1,139,493
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△266,832,935,551
売 買 益	264,598,235,614
売 買 損	△531,431,171,165
(C) そ の 他 費 用	△370,628,472
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△265,165,146,239
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	785,540,786,700
(F) 解 約 差 損 益 金	△99,012,821,460
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	37,619,833,591
(H) 合 計(D+E+F+G)	458,982,652,592
次 期 繰 越 損 益 金(H)	458,982,652,592

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。